「おこづかい帳」を学んで“お金名人”をめざそう！

「おこづかい帳」は、おこづかいをもらったり、何かを買ったりした際に、お金の出入りを記録しておくものです。「おこづかい帳」をつけると、今いくらお金があるのかがわかるだけでなく、上手にお金を使うためのいろいろな発見もあります。さあ、「おこづかい帳」のつけ方を学んで、“お金名人”をめざそう！

学校　　年　　組　名前

ワーク1　「おこづかい帳」をつけてみよう

月

今月の目標　　例　おかしは300円までにする

日にち	なんで（もらった・使った）	入ったお金（収入）	出たお金（支出）	残ったお金
	前月の「残ったお金」			
	合計	円	円	円

書き方のヒント

ヒント①　月の初めに前月の「残ったお金」を記入しよう

ヒント②　何に使ったか忘れたときには、「なんで（もらった・使った）」の欄に「不明」と書いて、金額を記入しておこう

ヒント③　月の最後に1カ月間で入ったお金（収入）、出たお金（支出）、残ったお金がいくらになったのか「合計」を計算しよう